

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	胸膜中皮腫における包括的がんゲノムプロファイリング検査の実施状況とその結果 [倫理審査受付番号：第 5073 号]
研究責任者氏名	木島貴志
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2025 年 7 月 14 日 ~ 2027 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：胸膜中皮腫 / 診療科名等：呼吸器内科、呼吸器外科
	下記の期間に包括的がんゲノムプロファイリング検査を行った胸膜中皮腫の患者さん 検査施行日：西暦 2019 年 1 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
	取得の方法： 診療の過程で取得 ☐ その他（ ）
研究目的・意義	兵庫医科大学病院での、胸膜中皮腫の患者さんにおける、包括的がんゲノムプロファイリング検査の結果を後ろ向きにまとめます。包括的がんゲノムプロファイリング検査(以下 CGP)は、がん細胞に含まれる遺伝子を解析し、がんの発生やがんの増殖の原因となる遺伝子の異常を検出することで、その異常に合った薬剤や治療法を選ぶことを目的として行う検査です。この検査を行うことで、胸膜中皮腫の患者さんにどのような遺伝子変異が多いのか、またこの検査によって治療の選択肢がどのように広がったのかを調べます。 また兵庫医科大学病院での治療歴を参照し、CGP で判る遺伝子変異が治療効果や予後予測に与える影響について明らかにすることで、CGP の検査結果によって治療の個別化が図れるかを検討します。
研究の方法	兵庫医科大学病院で胸膜中皮腫に対して包括的がんゲノムプロファイリング検査を行った症例の臨床情報（年齢、性別、画像所見、病理所見、治療経過、予後）と包括的がんゲノムプロファイリング検査の結果を収集し、状況について記述的に検討します。臨床情報については 2025 年 6 月 30 日時点のもの

	をカルテより収集し解析を行います。 具体的には遺伝子変異の差異により予後が異なるのか、また遺伝子変異の差異により薬物療法などの治療効果が異なるのかを調べます。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：呼吸器外科 担当者氏名：橋本昌樹 [電話]（平日 9-17 時）0798 - 45-6885